

**平成26年度
音訳ボランティア
養成講座
受講生募集**

日時 平成26年7月10日～9月4日
毎週木曜日（※8月14日を除く、全8回）19：00～21：00

場所 浦添市社会福祉センター3階・中研修室他

定員 20名 ※浦添市内の方を優先します。

対象 全課程受講可能で音訳に関心があり、講座修了後は音訳サークルで活動できる方。

受講料 300円（ボランティア保険代として）

応募締切 平成26年6月30日（月）17：00まで
お問い合わせ、お申し込みは下記までお願いします。



音訳ってなんだろう？

“音訳”とは目が不自由なために文字で情報を得ることが困難な方やそのほかの理由で情報の取得が困難な方のために、文字情報を“音声”に換えて提供する活動です。

新聞や本などを読み上げ、CDやカセットテープに録音した「録音図書」を製作しています。浦添市では2つの音訳ボランティアサークルがともに活動がんばっています。

音訳ボランティアグループ はづきの会



結成年：昭和63年1月
会員数：16名

主な録音図書
広報うらそえ、
琉球新報から「金口木舌」、
「論壇」、「からだところ」

音訳ボランティアグループ つわぶき



結成年：平成4年1月
会員数：15名

主な録音図書
うらそえ社協だより、
広報うらそえ、
つわぶき通信
（新聞記事）

♪音訳サークル(はづきの会・つわぶき)の会長さんへ聞きました♪



原稿を読み上げ、録音している様子

○やりがいを感じる時は？

（はづきの会 譜久村さん）練習したものをきれいに読めたときがとても嬉しく、やりがいを感じます。

「誰かの役に立ちたい」と思っはじめて音訳ですが、勉強になることが多く、自分のためにもなっています。

（つわぶき 仲間さん）直接、利用者から「ありがとう」の声を聞くと、嬉しく思います。音訳をやってよかったなー、これからもがんばろう!と思えます。

○これから音訳をやってみたい!という方へ一言どうぞ。

（譜久村さん）本を読むのが好き、誰かの役に立ちたい、なんとなくやってみようかな…など音訳をはじめるときはそれぞれ違っていますが、「音訳をやりたい」という気持ちはみんな同じです。サークルでは楽しく交流ができ、ステキな仲間がたくさんできました。

（仲間さん）音訳にはたくさん頭を使いますので、ボケ防止になりますよ～!口の筋肉も使うので、老化防止にも!（笑）わたしたちと一緒に活動してみませんか?

みなさんが今お読みになっている“うらそえ社協だより”も音訳で情報をお届けするサービス（録音図書CDでの提供サービス）を行っています。

利用料は無料です。録音図書CDは専用機器やパソコン、MP3対応の再生機器で聞くことができます。

詳しい内容については、担当（山田）までご連絡ください。

**音訳サービスの
ほかに点訳
サービスもあります!**

**お問い合わせ・
講座の申込み先**

**浦添市社会福祉協議会 地域福祉推進係（担当：山田）
浦添市ボランティア・市民活動支援センター**

**TEL 098-877-8226
FAX 098-875-1613**